

著者紹介

〔①現職、②生年、③最終学歴〕
〔④学位、⑤主要著作、⑥担当章〕

高橋 望 (たかはし のぞむ)

- ①関西大学商学部教授
- ②1956年生まれ
- ③一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位修得満期退学
- ④一橋大学博士 (商学)
- ⑤『米国航空規制緩和をめぐる諸議論の展開』白桃書房 (1999年度日本交通学会賞受賞)
『新版 国際交通論』世界思想社 (共著)
『航空の経済学』ミネルヴァ書房 (共編著)
ドガニス『新訂 国際航空輸送の経済学』成山堂 (共訳)、ほか
- ⑥1～4章, 5章§1・2, 6章, 7章§1・2, 8・9章, 10章§1, 11章, 12章§1・3

横見 宗樹 (よこみ むねき)

- ①大阪商業大学総合経営学部公共経営学科准教授
- ②1973年生まれ
- ③関西大学大学院商学研究科商学専攻博士課程後期課程修了
- ④関西大学博士 (商学)
- ⑤「『民営化空港の技術的効率性の評価—英国 BAAplc を事例として』『運輸政策研究』Vol.6 No.3
「商店主の意識調査に基づく『改正まちづくり三法』の政策評価—能代市を事例とした定性分析」『交通学研究／2006年研究年報』
「日本の地方空港における効率的な所有・運営体系の日英比較に基づく実証的研究」『交通学研究／2008年研究年報』
「関西国際空港における LCC 誘致の展望と課題—諸外国の事例分析を通して」『運輸と経済』第70巻第10号、ほか
- ⑥5章§3, 7章§3, 10章§2・3, 12章§2, 13・14・15章